

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

〔1〕都市福利施設の整備の必要性

【現状分析】

本市の中心市街地には、金沢市役所、金沢地方裁判所などの行政機関が立地しているほか、市立の小中学校、石川県立工業高等学校をはじめとした高等学校などの教育施設、金沢大学付属病院、金沢医療センターなどの医療機関、金沢健康プラザ大手町、松ヶ枝福祉館などの福祉・保健施設など、商業・業務施設以外の都市機能が集積しています。

特に、市立玉川図書館、金沢歌劇座、県立音楽堂、金沢 21 世紀美術館、石川県立美術館、国立工芸館など、芸術文化施設の集積が目立っており、文化施設利用を目的に中心市街地を訪れる市民も多く、中心市街地の個性のひとつとなっています。

また、玉川子ども図書館や近江町交流プラザなど、子育て支援機能を持った施設も立地しており、子ども連れの家族が休日を中心市街地で過ごす姿も見られました。

一方で、中心市街地の少子高齢化は進展しており、高齢化を抑制し、定住人口を増加させるために、子育て世代や青少年層が暮らしやすい環境を整えることが求められています。

【都市福利施設の整備の必要性】

この現状を踏まえ、既存ストックを活用しながら、小中学校、特別支援教育サポートセンター、児童館などの整備を促進することは、まちなかの子育て環境を向上させ、まちなか居住の魅力を高め、子育て世代のまちなか定住者を増加させるために必要です。このことは、不確実性の増す今日において、過度に遠方からの来街者に頼らずに中心市街地を活性化することにもつながります。

注) 都市福利施設：教育文化施設（学校、図書館等）、医療施設（病院、診療所等）、社会福祉施設（高齢者介護施設、保育所等）等

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関する事業

該当なし

(2) ① 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

【事業名】 玉川こども図書館開館記念事業

【事業実施時期】		令和4年度	
【実施主体】		金沢市	
【事業内容】		新たなこども図書館の開館を記念し、地域の子どもたちとセレモニーを行う。また、開館記念事業としてイベントやワークショップを開催する。	
の 活 性 化 を 実 現 す る た め の 位 置 付 け 及 び 必 要 性	【目標】	まちなかの定住者を増やす	
	【目標指標】	中心市街地の45歳未満人口の年間社会動態	
	【活性化に資する理由】	まちなかに整備するこども図書館で様々なイベントやワークショップを開催することは、子育て世代をはじめとして、誰にとっても住みやすいまちなかの形成につながるため。	
【支援措置名】		中心市街地ソフト事業	
【支援措置実施時期】		令和4年4月～令和5年3月	【支援主体】 総務省
【その他特記事項】		区域内	

【事業名】 玉川こども図書館ソフト事業

【事業実施時期】		令和4年度～	
【実施主体】		金沢市	
【事業内容】		読書イベントや体験学習、ワークショップ、子どもの伝統芸能発表会の開催、幼児・児童・生徒の図書館への招待事業など、親子連れを呼び込む事業を多数実施する。	
の 活 性 化 を 実 現 す る た め の 位 置 付 け 及 び 必 要 性	【目標】	まちなかの定住者を増やす	
	【目標指標】	中心市街地の45歳未満人口の年間社会動態	
	【活性化に資する理由】	児童のための専門図書館として、子どもたちに興味を持ってもらうためのイベントや子どもたちも参加できるイベントを開催することは、子育て世代をはじめとして、誰にとっても住みやすいまちなかの形成につながるため。	
【支援措置名】		中心市街地活性化ソフト事業	
【支援措置実施時期】		令和4年4月～令和9年3月	【支援主体】 総務省
【その他特記事項】		区域内	

【事業名】泉野・寺町界限等・地域連携事業

【事業実施時期】		令和4年度～	
【実施主体】		金沢市	
【事業内容】		泉野・寺町界限の行政施設・民間事業者と連携を図り、スタンプラリーを行うとともに、同時期に泉野図書館でイベントを開催する。	
の位置付け及び必要性	【目標】	歴史文化遺産を活かし市民・来街者を引きつける	
	【目標指標】	中心市街地の市文化施設（14施設）と金沢未来のまち創造館の利用者数	
	【活性化に資する理由】	官民が連携して泉野・寺町界限の回遊性を高めるイベントを開催することで、まちなかの魅力がさらに高まるため。	
【支援措置名】		中心市街地活性化ソフト事業	
【支援措置実施時期】		令和4年4月～令和9年3月	【支援主体】 総務省
【その他特記事項】		区域内外	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定に連携した重点的な支援措置に関連する事業該当なし

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

【事業名】玉川こども図書館・公文書館整備事業

【事業実施時期】		令和元年度～令和4年度	
【実施主体】		金沢市	
【事業内容】		児童が読書に親しみ、自発的に学習できる場としてのこども図書館及び、歴史的、文化的に重要な公文書が保存され、閲覧できる公文書館を整備する。	
の位置付け及び必要性	【目標】	まちなかの定住者を増やす	
	【目標指標】	中心市街地の45歳未満人口の年間社会動態	
	【活性化に資する理由】	こども図書館をまちなかに整備することは子育て世代をはじめとして、誰にとっても住みやすいまちなかの形成につながるため。	
【支援措置名】		都市構造再編集集中支援事業費補助	
【支援措置実施時期】		令和元年度～令和3年度	【支援主体】 国土交通省
【その他特記事項】			

【事業名】特別支援教育サポートセンター整備事業

【事業実施時期】		令和2年度～令和5年度	
【実施主体】		金沢市	
【事業内容】		未耐震の中央小学校芳齋分校の改築に併せて、小將町中学校特学分校を移転するとともに、特別支援教育の新たな拠点を整備する。（併せて、芳齋分校に隣接する芳齋公民館及び芳齋児童館を取り込み、一体的に整備する。）	
の位置付け及び必要性	【目標】	まちなかの定住者を増やす	
	【目標指標】	中心市街地の45歳未満人口の年間社会動態	
	【活性化に資する理由】	特別支援教育サポートセンターをまちなかに整備することは、子育て世代をはじめとして、障害の有無に関わらず誰にとっても住みやすいまちなかの形成につながるため。	
【支援措置名】		都市構造再編集集中支援事業費補助	
【支援措置実施時期】		令和3年度～令和5年度	【支援主体】 国土交通省
【その他特記事項】			
【支援措置名】		学校施設環境改善交付金	
【支援措置実施時期】		令和2年度～令和5年度	【支援主体】 文部科学省
【その他特記事項】			

【事業名】芳齋児童館建設事業

【事業実施時期】		令和2年度～令和5年度	
【実施主体】		金沢市	
【事業内容】		未耐震の中央小学校芳齋分校の改築に併せて、小將町中学校特学分校を移転するとともに、特別支援教育の新たな拠点を整備するのに併せて、児童が集い健康増進・学び・交流する場となる児童館を整備する。	
の位置付け及び必要性	【目標】	まちなかの定住者を増やす	
	【目標指標】	中心市街地の45歳未満人口の年間社会動態	
	【活性化に資する理由】	児童館をまちなかに整備することは、子育て世代をはじめとして、誰にとっても住みやすいまちなかの形成につながるため。	
【支援措置名】		次世代育成支援対策施設整備交付金	
【支援措置実施時期】		令和2年度～令和5年度	【支援主体】 厚生労働省
【その他特記事項】			

【事業名】中央地区新中学校整備事業

【事業実施時期】	令和3年度～令和4年度		
【実施主体】	金沢市		
【事業内容】	小学校を改修し、新たな中学校として整備する。		
の位置付け及び必要性	【目標】	まちなかの定住者を増やす	
	【目標指標】	中心市街地の45歳未満人口の年間社会動態	
	【活性化に資する理由】	中学校をまちなかに整備することは、子育て世代をはじめとして、誰にとっても住みやすいまちなかの形成につながるため。	
【支援措置名】	学校施設環境改善交付金		
【支援措置実施時期】	令和3年度～令和4年度	【支援主体】	文部科学省
【その他特記事項】			

【事業名】金沢子ども広場事業

【事業実施時期】	平成9年度～		
【実施主体】	金沢市		
【事業内容】	乳幼児の親子が気軽に集い、一緒に遊びながらふれあい、交流する場を提供するとともに、子育て相談や情報の提供、子育て支援事業を実施する。		
の位置付け及び必要性	【目標】	まちなかの定住者を増やす	
	【目標指標】	中心市街地の45歳未満人口の年間社会動態	
	【活性化に資する理由】	子育て支援機能を有する施設を中心市街地に設けることにより、子ども連れの家族が安心してまちなかに訪れる環境を整えることは、子育て世代をはじめとして、誰にとっても住みやすいまちなかの形成につながるため。	
【支援措置名】	子ども・子育て支援交付金（地域子育て支援拠点事業）		
【支援措置実施時期】	令和4年度～	【支援主体】	内閣府
【その他特記事項】			

【事業名】近江町交流プラザ運営事業

【事業実施時期】	平成 21 年度～		
【実施主体】	金沢市		
【事業内容】	生涯学習活動の場や親子の集いの場、食育推進の場等を提供するための施設を運営する。		
の位置付け及び必要性	【目標】	まちなかの定住者を増やす	
	【目標指標】	中心市街地の 45 歳未満人口の年間社会動態	
	【活性化に資する理由】	生涯学習や子育て支援、食育機能を有する施設を中心市街地に設けることにより、子ども連れの家族が積極的にまちなかに訪れる環境を整えることは、子育て世代をはじめとして、誰にとっても住みやすいまちなかの形成につながるため。	
【支援措置名】	子ども・子育て支援交付金（一時預かり事業）		
【支援措置実施時期】	令和 4 年度～	【支援主体】	内閣府
【その他特記事項】			

【事業名】兼六小学校移転整備事業

【事業実施時期】	令和 4 年度～令和 7 年度		
【実施主体】	金沢市		
【事業内容】	閉校後の中学校の校舎を小学校の新校舎として改修する。		
の位置付け及び必要性	【目標】	まちなかの定住者を増やす	
	【目標指標】	中心市街地の 45 歳未満人口の年間社会動態	
	【活性化に資する理由】	まちなかの閉校した中学校を改修、整備し、老朽化した小学校の移転先校舎として活用することは、子育て世代をはじめとして、誰にとっても住みやすいまちなかの形成につながるため。	
【支援措置名】	公立文教施設の整備		
【支援措置実施時期】	令和 5 年度～令和 7 年度	【支援主体】	文部科学省
【その他特記事項】			

(4) 国の支援がないその他の事業

【事業名】金沢福祉用具情報プラザ運営事業

【事業実施時期】		平成14年度～	
【実施主体】		金沢市	
【事業内容】		身体機能にあった福祉用具の選定や住宅改修の支援、各種福祉情報の提供を通じ、障害のある方や高齢者等の社会・日常における自立の促進を図る。	
の位置付け及び必要性	【目標】	まちなかの定住者を増やす	
	【目標指標】	中心市街地の45歳未満人口の年間社会動態	
	【活性化に資する理由】	中心市街地において、障害のある方や高齢者等の社会・日常における自立の促進を図るための各種情報を提供する施設を運営することは、子育て世代をはじめとして、障害の有無に関わらず、誰にとっても住みやすいまちなかの形成につながるため。	
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			